2026年1月期 決算説明資料

（第16期　2025年2月1日～2026年1月31日）

2026年3月13日

丸善CHIホールディングス株式会社

3159　https://www.maruzen-chi.co.jp/

目次

Ⅰ　2026年1月期 決算の概要

［1］サマリー／2027年1月期業績予想・・・・・・・・・・・・・ 2

［2］主要事業概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

Appendix・・14

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ　2026年1月期 決算の概要

［1］サマリー／2027年1月期業績予想

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-1. 当期・2026年1月期　サマリー・予想比

- 当期・2026年1月期の売上は、2025大阪・関西万博のオフィシャルストアを運営した店舗・ネット販売事業が大きく伸長し、2025年12月12日に修正公表した業績予想から2,053百万円増（101.1%）となりました。
- 図書館サポート事業における人件費の高騰や、文教市場販売事業や出版事業における教科書や専門書籍の売上縮小など、厳しい市場環境が続いておりますが、店舗・ネット販売事業における営業利益の大幅な伸長に伴い、2025年12月12日に修正公表した業績予想から、営業利益は793百万円増（116.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益は、234百万円増（107.5%）となりました。
- なお、親会社株主に帰属する当期純利益は前期に固定資産売却益（2,578百万円）を特別利益として計上したことから、前期からは▲574百万円の減益となっております。

◆2025年2月1日～2026年1月31日

（単位：百万円）

2026年1月期	売上高	営業利益	営業利益率	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2025年1月期実績	165,780	3,498	2.1%	3,454	3,908
2026年1月期予想値（2025年12月12日発表）	183,000	4,800	2.6%	4,800	3,100
実績（本日発表）	**185,053**	**5,593**	**3.0%**	**5,493**	**3,334**
対業績予想　増減	+2,053	+793	+0.4p	+693	+234
対業績予想　比率	101.1%	116.5%	―	114.4%	107.5%

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-2. 当期・2026年1月期　サマリー・セグメント別業績

◆2025年2月1日～2026年1月31日

（単位：百万円）

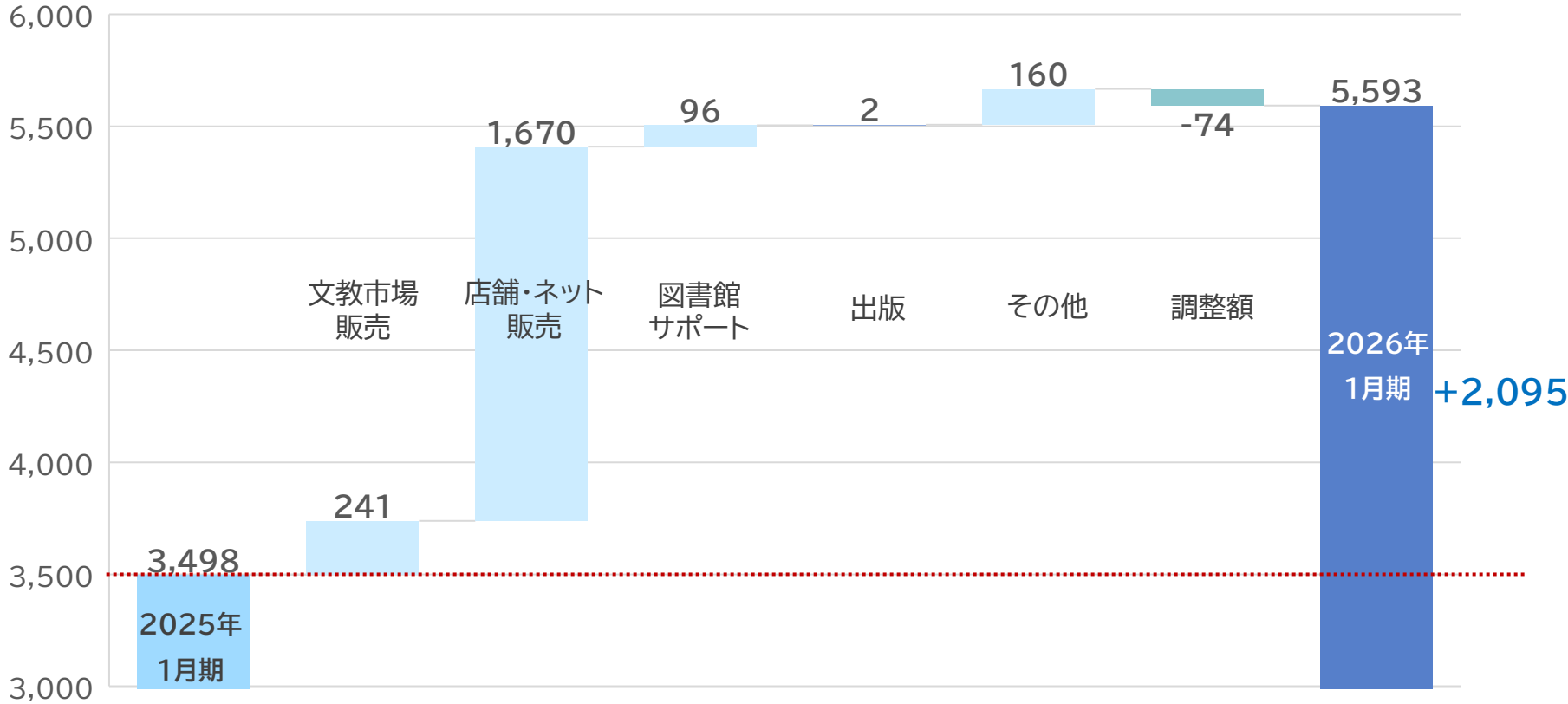
連　結	売上高			営業利益		
	当期	前期	対前比	当期	前期	対前比
①文教市場販売事業	49,196	46,819	105.1%	3,491	3,250	107.4%
②店舗・ネット販売事業	81,776	66,089	123.7%	2,051	381	537.7%
③図書館サポート事業	39,272	37,682	104.2%	3,019	2,923	103.3%
④出版事業	3,696	3,641	101.5%	-105	-107	―
⑤その他事業	11,111	11,546	96.2%	634	474	133.7%
消去又は全社	---	---		-3,497	-3,423	---
合　計	185,053	165,780	111.6%	5,593	3,498	159.9%

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-3. 当期・2026年1月期　サマリー・セグメント営業利益対前増減

➢前年度との比較においても、店舗・ネット販売事業における2025大阪・関西万博オフィシャルストアが全体を大きく牽引し、他事業も出版事業がほぼ前年度並みであった他は増益となったことで、グループ連結営業利益は2,095百万円の大幅増益となりました。

◆営業利益対前年増減



All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-4. 来期・2027年1月期　業績予想

➢ 2027年1月期は、2025大阪・関西万博のオフィシャルストアが好調に推移したことによる大幅な増収となりました2026年1月期の反動が大きく、売上、営業利益とも減収減益の見込みです。

◆業績予想

（単位：百万円）

2027年1月期	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
通期業績予想	**174,000**	**4,000**	**3,900**	**2,470**
2026年1月期通期実績	185,053	5,593	5,493	3,334
業績予想と2026年1月期との比較	▲11,053	▲1,593	▲1,593	▲864

◆株主還元

【方針】
当社グループでは、総還元性向を株主還元の指標と位置づけており、経営基盤の一層の強化に努めながら、中期経営計画において示すとおり、2029年1月期までに配当性向30%の実現を目標とし、安定的かつ継続的な配当の実施に取り組んでおります。

【利益配分】
2027年1月期期末配当につきましては、当期と同様1株当たり6円の配当を実施する予定としております。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-4. 来期・2027年1月期　業績予想（ご参考）

- 2027年1月期の通期業績予想を、2025大阪・関西万博オフィシャルストアの業績影響のない2025年1月期と比較すると、親会社株主に帰属する当期純利益は2025年1月期に固定資産売却益(2,578百万円)を特別利益として計上したことから、▲1,438百万円の減益予想となりますが、売上高は　8,720百万円の増収、営業利益は＋502百万円、経常利益は＋446百万円、それぞれ増益の見通しです。
- なお、当社グループでは、2024年3月14日公表の「中期経営計画」について見直しを行い、本日(2026年3月13日)「中期経営計画の見直しについて」として公表しておりますので、あわせてご参照ください。

(ご参考)2027年1月期業績予想の2025年1月期実績との比較

(単位:百万円)

2027年1月期	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
通期業績予想	**174,000**	**4,000**	**3,900**	**2,470**
2025年1月期通期実績	165,780	3,498	3,454	3,908
業績予想と2025年1月期との比較	＋8,220	＋502	＋446	▲1,438

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ　2026年1月期 決算の概要

［2］主要事業概況

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-5. 主要事業概況　①文教市場販売事業

（単位：百万円）

2026年1月期	当期	前期	対前期
売上高	49,196	46,819	105.1%
営業利益	3,491	3,250	107.4%
営業利益率	7.1%	6.9%	+0.2p

- 学術研究や教育向け、洋書や電子書籍を含む各種出版事業、情報資料の提供
- 研究者支援ソリューションの提供
- 図書館用書籍の販売、書籍データベース（TRC MARC）の作成、販売
- 教育・研究施設、図書館などの設計・施工、大学経営コンサルティングなど各種ソリューションの提供
- デジタルアーカイブシステム運営など

➢ 書籍関連では、公共図書館向けの書籍、TRC MARCの売上は前期並を維持した一方、大学等教育機関向けの教科書販売では、コロナ禍あけ以降の減少トレンドが継続しました。

➢ 電子図書館、電子書籍／教材は前期は堅調に伸びましたが、当期においては厳しく推移しました。

➢ 教育研究施設、図書館などの設計・施工事業では、施設改修や新棟建設などの完工数が前年から大きく増加しました。

➢ 結果、売上高は対前期比105.1%の49,196百万円、営業利益は同107.4%の3,491百万円となり、増収増益となりました。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-5. 主要事業概況　②店舗・ネット販売事業

（単位：百万円）

2026年1月期	当期	前期	対前期
売上高	81,776	66,089	123.7%
営業利益	2,051	381	537.7%
営業利益率	2.5%	0.6%	+1.9p

- 全国に「MARUZEN」「JUNKUDO」、および「MARUZEN ＆ JUNKUDO」の3ブランドによる店舗網で、和書、洋書、文具・雑貨等の販売
- グループ全体の店舗数は116店舗

➢ 2025年4月より10月まで開催されました2025大阪・関西万博のオフィシャルストアでは、会場内店舗で多くのお客さまにご利用いただいたことはもちろん、当社書店内に出店した会場外ストアも売上、集客に大きく貢献し、当期の大幅な増収増益に寄与しました。

➢ 店舗売上も順調に推移し、書籍においてはほぼ前年並みを維持し、文具・雑貨、リユースも想定を上回る伸長となりました。

➢ 結果、売上高は、対前期比123.7%の81,776百万円、営業利益は同537.7%の2,051百万円と大幅な増収増益となりました。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-5. 主要事業概況　③図書館サポート事業

（単位：百万円）

2026年1月期	当期	前期	対前期
売上高	39,272	37,682	104.2%
営業利益	3,019	2,923	103.3%
営業利益率	7.7%	7.8%	▲0.1p

- 公共図書館、大学図書館の業務（カウンター業務、目録作成、蔵書点検等）の請負
- 指定管理者制度による図書館の運営業務
- PFIによる図書館運営業務および人材派遣

➢ 公共図書館、大学図書館、学校図書館とも受託館数は堅調に増加し、図書館の受託数は、期初1,840館より、11館増加しました。（公共図書館633館、大学図書館240館、学校図書館他978館　2026年1月末現在。公共図書館、大学図書館とも、業務委託における当社シェアはトップクラス）。

➢ 公共図書館、学校図書館は堅調に受託館数が増加した一方、大学図書館の受託館数は微減となりました。

➢ 結果、売上高は、対前期比104.2%の39,272百万円、営業利益は同103.3%の3,019百万円となり、増収増益となりました。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-5. 主要事業概況　④出版事業

（単位：百万円）

2026年1月期	当期	前期	対前期
売上高	3,696	3,641	101.5%
営業利益	▲105	▲107	-
営業利益率	-	-	-

- 『理科年表』等の理工系分野中心の専門書、事典、便覧等の刊行、および映像メディアの発売
- 絵本・童話などの児童書、図書館向けの書籍の刊行

- 理工専門書（丸善出版㈱）および児童書（㈱岩崎書店）は、前年度を上回る新刊300点（前年度271点）を刊行しました。
- 理工専門書においては、公共図書館向け商品や電子書籍や動画配信に注力しましたが、大学等の教科書やDVD販売の落ち込みを補うことはできませんでした。
- 児童書においては、下期において刊行図書が「課題図書」選定されるなどの好機がありましたが、市場全体の冷え込みや売筋絵本の刊行遅延が大きく響きました。
- 結果、売上高は、対前期比101.5%の3,696百万円。営業利益においては、▲105百万円と2年連続の営業赤字なりました。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Ⅰ-5. 主要事業概況　⑤その他事業

（単位：百万円）

2026年1月期	当期	前期	対前期
売上高	11,111	11,546	96.2%
営業利益	634	474	133.7%
営業利益率	5.7%	4.1%	+1.6p

- 書店、小売店向け、企画・設計デザイン、内装、什器等のトータルプランニング
- PC、スマートフォンの修理、システムサポートおよび各種周辺サービスの提供
- 総合保育サービス
- 会計・税務に関する電子専門書籍のサブスクリプションサービス

- 総合保育サービス事業（㈱明日香）は人件費の上昇がみられるも、保育・子育て支援ニーズの拡大を背景に、増収増益となりました。
- Apple製品・PC修理等（グローバルソリューションサービス㈱）では、不採算事業からの撤退による事業構造の立て直しが進んだことと、ホテルのセルフチェックイン端末などの無人機器の設置ニーズが伸長し、増益となりました。
- 書店・小売店向け設計デザイン・内装事業（丸善雄松堂㈱の事業部門）では、顧客事業者の新店・改装意欲が回復基調にあり、増収増益となりました。
- 結果、売上高は対前期比96.2%の11,111百万円、営業利益は同133.7%の634百万円と減収増益となりました。
- 新規事業である会計・税務に関する電子専門書籍の読み放題サービス「丸善リサーチ」は、会員数が8,000名を超えるなど順調に成長しております。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

Appendix

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

当社グループ事業会社とセグメントマッピング

グレー表示は、連結対象主要孫会社

事業会社＼セグメント	文教市場販売事業	図書館サポート事業	店舗・ネット販売事業	出版事業	その他事業
丸善雄松堂	**丸善雄松堂(株)**				**丸善雄松堂(株)** ㈱第一鋼鉄工業所 ㈱編集工学研究所
図書館流通センター	**(株)図書館流通センター** TRC-ADEAC㈱ ㈱図書館総合研究所			㈱岩崎書店	㈱明日香 グローバルソリューションサービス㈱ ㈱図書流通
丸善ジュンク堂書店	**(株)丸善ジュンク堂書店** ㈱淳久堂書店 台湾淳久堂股份有限公司				
丸善出版				**丸善出版(株)** 丸善プラネット㈱ ㈱サイオ出版	
丸善リサーチサービス					**(株)丸善リサーチサービス**

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026

本資料には、当社および当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しの記述が含まれています。

これらの記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。

All Rights Reserved, Copyright© Maruzen CHI Holdings Co.,Ltd.2026